

令和7年度第2回大竹市地域公共交通活性化協議会  
運賃協議ワーキンググループ会議（デマンド大竹交通）  
記 録 票

日 時 : 令和8年3月27日（金）14:15～14:50  
場 所 : 大竹市役所 1階会議室  
出席委員 : 別紙 委員名簿のとおり

事務局長挨拶

1 開 会

座長あいさつ

2 協 議

(1) 議案第1号：白石すまいるタクシーの実証運行に係る運賃設定について（案）

○【事務局】議案第1号及び資料により説明。

- ・資料1：令和7年度第2回大竹市地域公共交通活性化協議会 議案第1号 白石すまいるタクシーの実証運行について（案）
- ・資料2：デマンド型乗合タクシーの地区の区分
- ・資料3：道路運送法第9条第5項に基づく意見反映措置について

白石すまいるタクシーの実証運行を行うにあたり、新たに運賃を設定する必要があるため、委員の承認を得るもの。なお、運賃以外については、同日15時に開催予定の令和7年度第2回大竹市地域公共交通活性化協議会で審議される。

○質疑等：【委員】どのくらい的人数が乗車するかを目論見は立っているか。

【事務局】地域からの要望があり、導入することとしたが、どの程度の利用があるか、見込みを立てるのは難しいのが現状である。

【委員】目的地が4ヶ所設定されているが、運用が変わったのか。

【事務局】運用は変更していない。1自治会で導入する場合の目的地設定は3ヶ所であるが、今回は白石1丁目、2丁目と2つの自治会が一緒になって取り組むため、目的地設定を1か所増やしている。

【座長】本事業は市の予算を執行することとなる。令和9年度の予算編成を行う際、概ね秋頃には検証を行い、予算化するかを改めて検証する必要がある。

【事務局】検証を行う必要があると認識している。

【委員】本来はこの後開催される協議会で発言すべきことかもしれないが、他のデマンド型乗合タクシーの方もいらっしゃるのので聞いてみたい。各地区どのような形でPRを行っているのか。

【委員】うちの地区は、市の運用見直しを受けて、自然に利用者が増えてきた。

【事務局】協議会の場で発言してみてもいいか。

【委員】そうしたい。

【委員】本日は運行事業者も来ているため聞いてみたいが、やはり土日に運行するのはハードルが高いのか。

【事業者】高いのが現状である。

【委員】議案を見ると、2,500円で11枚綴りとなっている。運賃は250円

となっているが、これでは単価が変わってしまう。1枚単位での販売は行っているのか。

【事務局】綴りでの販売としている。

【委員】1枚ずつの販売をできるようにしていただきたい。

【委員】2,500円で11枚となっているが、利用者から「まとめて買う必要があるため負担が大きい」と言われている。

【委員】1枚単位での販売は可能か。そのように設定いただきたい。

【事務局】事務的には可能かと考える。

【事業者】実績を市に報告する際、現在は乗車券の枚数で対応しているが、現金でも対応できるようにしていただければと考える。信頼関係があれば成り立つと思う。実績報告の際、一覧表の中に現金の項目を設ければよいのではないか。

【座長】今回の議題ではチケット制となっている。現金でも可能となると、議案そのものの修正が必要となると思われるが、事務局で対応が可能か協議したいため、暫時休憩とする。再開は5分後としたい。

～暫時休憩～

【座長】事務局と協議したところ、現金でも対応可能とのことであった。なお、議案については「チケット制」の部分を削除することで対応したい。修正するための時間がないため、この部分を削除することで協議会に報告したい。

【委員】他のデマンド型乗合タクシーでも対応できるようにならないか。

【座長】今回は白石すまいるタクシーの議案であるため、白石すまいるタクシーでの運用となるが、その他のデマンド型乗合タクシーではどうなっていたか、過去の議案をさかのぼってみる必要がある。事務局は確認していただきたい。

【事務局】承知した。

【座長】では、今回については「チケット制」の部分を削除することで、現金でも対応可能という形で採決を取りたい。

【委員】承知した。

⇒ 

承認
----

### 3 その他

○質疑等 : なし

### 4 閉会